

林銑十郎 （註） 陸軍軍人。明治九年（二月）于二日石川縣生れ、昭和十八年（一月）四日歿（八六六一九四三）。陸軍士官學校、陸軍大學校卒。

陸軍大校長、近衛師團長等を経、昭和五年朝鮮軍司令官。滿洲事變で混成旅團を獨斷出兵して越境問題を起す。七年大將、九年陸相、十一一年首相も四カ月を總辭職。

著書『來るべき戦争の豫言』（昭和十一年）一月九日東京パンフレット社）、『長期戦通過講話』（高見文通編、昭和十五年七月五日使命會）、『石上縦横談』（合著・淵田忠實編、昭和十五年八月十日大日本雄辯會講談社「キング文庫」）等。

